



5月19日

World IBD Day

IBDを理解する日

5月19日は、
IBD（炎症性腸疾患）を理解する日。
世界でも「ワールドIBDデー」として
制定されています。

IBDは、一般的には潰瘍性大腸炎と
クローン病のことをさします。

10代から20代など

若い年齢で発病することが多く、
学校や会社に行けなくなるなど通常の生活が
制限されることも少なくありません。

現在日本の患者数は
約20万人とも言われています。

IBDは、完治の難しい疾患ですが、
患者さんは、長期にわたって症状が落ちつき、
安定した状態を目指せることも知ってください。

「IBDを理解する日」を機に、
IBDという疾患への理解をお願いします。